

□□■-----

□■-----

広島校だより(5月号)

-----Vol.178/2021.05.12-----■□

-----■□□

中小企業大学校広島校メルマガ担当の渡邊（わたなべ）です。
広島校では引き続き感染症対策を実施したうえで、研修を実施してまいります。
今回は広島校だより5月号をお送りいたします。どうぞご覧ください。

中小企業大学校広島校ホームページ

<https://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/>

■ I N D E X ■

- ◆1 - 広島校の新型コロナウイルス感染症対策について
- ◆2 - 広島校研修のご案内（2021年5月～6月開講）
- ◆3 - 中小企業大学校web校からのお知らせ
- ◆4 - 中小機構中国本部からのお知らせ
- ◆5 - コラム ～デザイン経営のススメ～
- ◆6 - その他

■ 1. 広島校の新型コロナウイルス感染症対策について

広島校では、受講者の皆様に安心してお過ごしいただけるよう、感染症対策を実施し、研修を行っております。

詳しくは、下記ページをご覧ください。

（PDFファイルで校内の様子もご覧いただけます。）

<https://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/news/2021/favgos000000xd8h.html>

■ 2. 広島校研修のご案内（2021年5月～6月開講）

今後、広島校で実施を予定している講座をご紹介します。

研修の実施にあたっては、ご来校される方々に安心して研修を受講していただけるよう、感染症対策を実施してまいります。



5月20日（木）～21日（金） <2日間>

[21-07] 採用・定着のための考え方・進め方

<https://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/training/sme/2021/favgos0000016qdv.html>

【研修の概要】

今年度は3日間→2日間にリニューアルしました！

中小企業を取り巻く採用マーケットの情勢を踏まえ、自社が求める人材を確保するための採用活動の考え方や、人材確保を行う際に重要となる自社のアピール方法を学びます。また、採用した人材を自社に長く定着させ、戦力として成長させるための職場環境づくりについて学びます。



5月27日（木）～28日（金）、6月28日（月）～29日（火） <全4日間>

[21-09] 実践で学ぶ！生産計画策定の進め方

<https://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/training/sme/2021/favgos0000017ev6.html>

【研修の概要】

生産計画の重要性と広範な活用範囲に鑑み、その策定の仕方と統制の進め方を学びます。そして、インターバル期間を利用して自社の生産計画を策定し、その計画のどこに問題があったのか、これを改善するための方策はどのようにするかまで踏み込んで、生産計画の策定とその統制の仕方を学びます。



6月2日（水）～4日（金） <3日間>

[21-11] BCP 策定講座

<https://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/training/sme/2021/favgos0000016mh2.html>

【研修の概要】

昨年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で開催中止になってしまったため、2年ぶりの開催になります！

緊急事態時の判断基準や行動フローなどを定める「事業継続計画（BCP）」の基礎知識や具体的な策定手順について、事例や演習等を交えながら実践的に学び、自社のBCPの検討・立案を行います。



6月8日(火)～9日(水)、7月20日(火)～21日(水) <全4日間>

[21-12] 自社で実践できる!品質改善の進め方

<https://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/training/sme/2021/favgos0000017f7s.html>

【研修の概要】

品質改善とは何かを理解し、自社が抱える品質問題をテーマとして取り上げ、問題解決のステップに沿って解決まで取り組むことにより、品質改善の実践力を養成します。



6月10日(木)～11日(金)、7月15日(木)～16日(金) <全4日間>

[21-14] 実践で学ぶ!経営戦略策定講座

<https://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/training/sme/2021/favgos0000016mp9.html>

【研修の概要】

昨年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で開催中止になってしまったため、2年ぶりの開催になります!

経営戦略の意義や策定プロセスを理解した上で、現状分析の手法や戦略立案の進め方、論理的な思考展開について、演習を交えて学びます。

また、インターバル期間を活用して実際に自社の経営環境分析と戦略立案に取り組み、実行性のある経営戦略策定の進め方を理解します。



■その他の広島校研修情報はこちらをご覧ください。

<https://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/training/sme/2021/>



■3. 中小企業大学校web校からのお知らせ



| ■オンライン研修「ウェビーキャンパス」のご紹介



中小企業大学校web校では、オンライン研修「ウェビーキャンパス」を実施しています。

研修は1回あたり3時間。講師と対話しながら学ぶ実践的な研修が、職場や自宅で受講できます。

広島校にはない研修メニューも用意していますので広島校の講座と組み合わせる利用がおすすめです。

この機会に是非ご活用ください。

○ウェビーキャンパス 2021年6,7月のおすすめ講座○

■6月30日開講 中小企業のための英文契約の実務

海外企業との取引を担当されている方におすすめの研修です。

海外企業とのトラブルを避け、自社に有利な契約を結ぶために必要な、英文契約書の基本知識を学びながら、実際に自社の売買契約書のひながた作成に取り組んでいただきます。(全4回 計12時間)

⇒ <https://webeecampus.smrj.go.jp/courses/210073/>

■7月30日開講 パートさんアルバイトさんが育つ組織づくり

人手不足が深刻な中、貴重な存在となるパートさん・アルバイトさんの定着を図り、育成するために取り組むべきポイント、

成功の秘訣について、具体的な事例を交えて学びながら、

自社の改善に取り組んでいただきます。(全4回 計12時間)

⇒ <https://webeecampus.smrj.go.jp/courses/210034/>

=====
■ 4. 中小機構中国本部からのお知らせ
=====

★

■岡山大学インキュベータ (中小機構の中四国唯一のインキュベータ)

入居企業の募集! (岡山大学・津島キャンパス内に、貸研究室を持ちませんか!)

岡山大学インキュベータ (岡山市北区) では、新技術・新製品の開発に取り組むベンチャー企業等に、賃貸でラボ仕様の研究室を提供しています。

インキュベーションマネージャーが常駐し、入居者と岡山大学や地元企業とのマッチングなど、様々な支援を行っています。

現在、入居企業の募集を行っていますので、お気軽にお問合せ下さい。

詳細はこちらから

<https://www.smrj.go.jp/incubation/od-plus/room/index.html>

Facebook

<https://m.facebook.com/smrj.okainc/>



| ■中小機構中国本部 5月の経営アドバイス

「中小機構 中国本部」では、経営上の課題を相談出来るアドバイスコーナーを設け、経験豊富な専門家が相談に応じています。

中小機構中国本部(広島)と岡山大インキュベータ(岡山)に開設している他、オンラインでのご相談も可能な場合がございますので、お気軽にご連絡下さい。

お申込み・詳細はこちらから

http://www.smrj.go.jp/regional_hq/chugoku/sme/consulting/index.html



| ■ビジネスマッチングシステム『J-GoodTech』登録企業の募集

J-GoodTech(ジェグテック)は、国(経済産業省)の機関である中小機構が運営する日本の中小企業と国内大手企業、海外企業、中小企業同士をつなぐ、BtoB(企業間取引)向けのマッチングシステムです。[登録無料]
会員登録いただきますと、全国の手続き企業や中小企業、海外企業からニーズ情報を受けることができ、また、自社のニーズを発信することもできます。

貴社の販路開拓のため、是非ご利用ください！

ジェグテックの詳細や会員登録の申込手続きについては、以下先をご覧ください。

http://www.smrj.go.jp/regional_hq/chugoku/sme/jgoodtech/index.html



| ■令和3年度 事業承継支援オンラインセミナー

| ～コロナ禍における事業承継支援の実践に向けて～ の開催について

中小機構中国本部及び中国財務局は、コロナ禍において、事業継続を断念する企業の増加が懸念されることから、円滑な事業承継を通じて地域経済を持続化させるため、事業承継支援をテーマとするセミナーを開催します。

開催日時：令和3年6月3日（木曜）15時～16時40分

開催方法：オンライン（Zoom）

詳細、お申し込みは以下の中国財務局のホームページをご覧ください。

<http://chugoku.mof.go.jp/kinyusyouden/kinchou/shinpo/20210603shinpo.html>

=====

■ 5. コラム ～デザイン経営のススメ～

=====

コロナ禍は事業にとって大きな影響を及ぼした。多くの企業が従来のやり方を見直し、新たな商品やサービス業態へ変革のスピードを速めてきた。お客様やお取引先とのコミュニケーション、会議や商談も、WEB上で普通に行われ、WEBマーケティングがより重要かつ具体的な改善が必要とされている。

前回筆者は、2021年は新しいデジタル化の土台ができたところで、次の時代に向かい“経営理念”を具体化した“ありたい姿”を社員とともに描き、自社にある資源と将来整えておくべき資源を考え、ありたい姿を具体化するために何をしていくか、整理して計画していくことが肝要と申し上げた。

ここにきて“デザイン経営”というキーワードが注目されている。経済産業省・特許庁が政策提言として2018年から提起しており、その資料には、「顧客に真に必要なとされる存在に生まれ変わらなくてはならない。企業規模の大小を問わず、世界の有力企業が戦略の中心にとらえているのがデザインである。」としている。

デザイン経営とは、デザインを企業価値向上のための重要な経営資源として活用する経営と定義している。ブランド力とイノベーション力を向上させる経営の姿とされている。アップルやダイソン、マツダなどのBtoC企業やスリーエム、IBMといったBtoB企業も、デザインを企業の経営戦略の中心に据えたデザイン経営の実践企業にあげられている。これらの企業には経営チームにデザイン責任者がおり、事業戦略構築の最上流からデザインが関与している。

デザイン責任者は、製品・サービス・事業が顧客起点で考えられているかどうか、ブランド形成に資するものであるかどうかを判断し、必要な業務プロセスの変更を具体的に構想するスキルを持つ者があたる。機能、意匠からビジネスモデルまで、全体のビジネスデザインを考え実行していくことがデザイン経営である。

ここで重要なことは、混沌としたコロナ禍状態から次の時代に向かうには、自社の“ありたい姿”をまず想像し描くことにある。モノは形があるが、その形は機能的で利便性に優れ、企業のブランドをイメージさせ、新しいサービスに対応するものであることが望まれる。

顧客は自分にとっての新しい価値としてイノベーションされたモノやサービスを要求し、開発する企業は顧客より一歩先をいく商品を生むためのイノベーションが必要とされる。

何が売れるという答えは誰もわからない。ただ、自社のコンセプトを信じたい姿を追って開発していくこと。自社のコンセプトとなる“ありたい姿”を具現化・可視化されることがデザインだと言える。筆者はモノからコトへ、コトはモノによってビジネスとなると考えている。大衆に提案・宣伝することで知って頂き、そこから顧客となる方に気付いて頂き選んで頂く。

ネット社会では、検索された候補のうち、目につきやすい形・写真・キャッチコピーからクリックされ、実際の製品により受ける価値を感じてもらうトータルでのデザインが注目される。だからこそ、自社のありたい姿をどうデザインに込めるか、以前にも増して企業の大小を問わず重要になってきた。

よって、デザイン経営は注目のキーワードであると考えている。デザインは知的財産そのものである。重要な財産には必要に応じて意匠・商標・特許・営業秘密として権利化と管理により守り維持し、広げていくため資源として活用を図りたい。

出典：「デザイン経営」宣言／経済産業省・特許庁／

<https://www.meti.go.jp/press/2018/05/20180523002/20180523002-1.pdf>

ビジネスは知財と共に。

中小企業アドバイザー（経営支援） 桑原 良弘

=====

■ 6. その他

=====

★

| ■（公財）広島市産業振興センターからのお知らせ

| セミナー「辞めたくならない職場づくりとは？」

| ～人が辞めることで組織はこんなにムダを生んでいる～」の開催について

近年、10～20代の若手社員の早期離職が問題になっている。社員が早期離職しないよう、今の時代、またこのコロナ禍において、どのような職場づくりが必要とされているかを学ぶ。

◆対象 中小企業の経営者、管理者など

◆日時 令和3年6月23日（水）13：30～16：30

◆会場 合人社ウエンディひと・まちプラザ 北棟6階マルチメディアスタジオ

広島市中区袋町6番36号

◆講師 今恒男氏

(株式会社パーソナルヴィジョン研究所 取締役副社長)

◆定員 25名(先着順)

◆受講料 1,000円

◆申込・詳細ページ

<https://www.assist.ipc.city.hiroshima.jp/seminar/post-92.html>

=====

■「広島校だより」の配信解除・お問い合わせはこちらからお願いします。

<https://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima/contact.html>

編集・発行：中小企業大学校 広島校

〒733-0834 広島県広島市西区草津新町1-21-5

TEL 082-278-4955 FAX 082-278-7201
